



ご存知ですか？  
福祉用具の消毒工程  
管理認定制度を！

# 安全で衛生的な 福祉用具を 選びましょう！

- 食の安全、感染症対策など、私たちの暮らしの中でも安全で衛生的な商品を選ぶことは当たり前となっています。
- 介護保険制度において福祉用具を利用する際も、安全で衛生的な福祉用具を選びましょう。





# 「福祉用具の消毒工程管理認定制度」は どうして創設されたの？

介護保険制度における福祉用具の利用は、貸与（レンタル）という形態がとられています。福祉用具は基本的に再利用されるので、使用後に回収され、下記のような流れを経て、再び新しい利用者の元へと届けられます。

新しい  
利用者

安全で清潔な  
福祉用具を  
使いたいわ！

利用者

しかし、介護保険  
制度には消毒に関  
する具体的な基準  
がありません。



納品

回収

保管

福祉用具の  
消毒の流れ

点検

保守点検

洗浄

消毒

また、消毒の  
効果を利用者  
が確認するの  
は困難です。



そこで「福祉用具の消毒工程管理認定制度」が創設されました。

## 福祉用具の消毒工程管理認定制度ってなに？

福祉用具の安全衛生  
管理が適切に行われ  
ていることを第三者  
が確認し、その結果  
を利用者に表示する  
仕組みです。

福祉用具の消毒工程管理認定制度の概要

- ①実施主体 一般社団法人シルバーサービス振興会
- ②認定単位 福祉用具の消毒を行っている事業所
- ③認定の対象 福祉用具の消毒工程の管理体制について、一定の基準への適合状況を認定します
- ④認定 専門家からなる認定委員会で認定の可否を審査し、認定します  
(認定は6月・10月・2月の年3回)
- ⑤有効期間 2年間



# この制度の特徴はなに？

## 特徴①

### 消毒効果については、科学的に検証しています

調査には、①事業所から提出された書類について調査する「書面調査」と、②申請のあった事業所を調査員が訪問し調査する「実地調査」の両方が行われます。

書面調査



実地調査



#### 書面調査

- マニュアル等による消毒工程の管理方法
- 使用している消毒機器・消毒薬等の管理状況
- 管理者の設置状況、作業動線 などを確認します。

#### 実地調査

- マニュアルに基づく運用管理状況
- 設備・装置等の点検状況
- 消毒機器・消毒薬剤等の管理状況
- 消毒事業所の構造・人員配置状況 などを確認します。

特に実地調査では、消毒の効果はもとより、保管されている福祉用具の消毒効果が保たれているかについても、試薬を用いて検査するなど、科学的な検証が行われています。

## 特徴②

### 専門家が審査しています

上記の調査結果に基づいて、認定にあたっては、消毒や福祉用具に関する有識者からなる外部委員会において、厳格な審査を行っています。



## 特徴③

### 消毒の各工程の履歴管理を重視しています

(トレーサビリティ traceability)

トレーサビリティとは、「商品の履歴情報を追跡すること」です。福祉用具の消毒工程管理認定制度でも、必要情報が適切に記録されていることを認定基準としており、トレーサビリティの概念が導入されています。

#### 記録が必要な主な項目

- 福祉用具の搬入・搬出の年月日
- 搬入・搬出の対象となった福祉用具が特定できる記号等
- 消毒作業を行った年月日時、作業担当者名
- 作業消毒設備・装置等・使用消毒薬 など



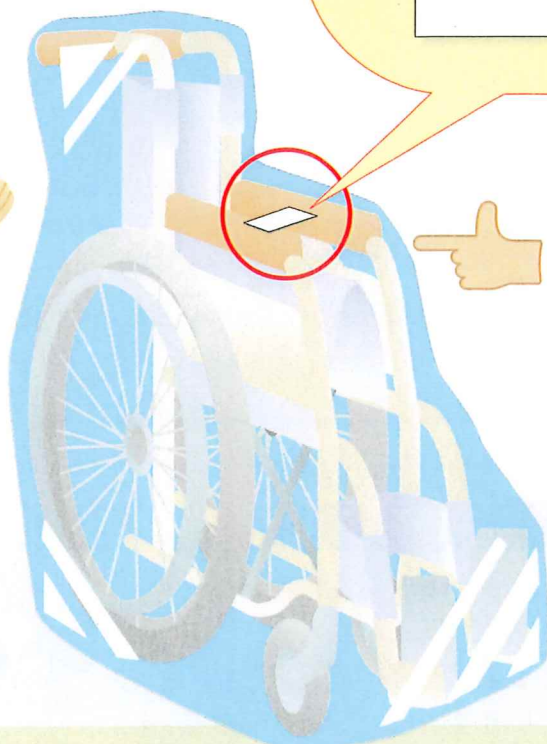
※近年、食品の世界ではBSEやO-157などが大きな社会問題となりましたが、これは一度加工されてしまった食品の出所を明らかにすることが困難であったことに原因の1つがあり、トレーサビリティを導入することで、その商品が「いつ、どこで、どのようにして作られ、どこに流通したのか」を明確にすることができます。




# 安心な福祉用具レンタルの目印は？

消毒工程が基準に適合していると認定されると、安心の目印として「消毒工程管理認定シール」が福祉用具に貼付されます。今までは確認しづらかった消毒の効果や衛生管理への取組みが、このシールによって簡単に確認できます。

このシールが  
安心の目印です



安心と信頼の  
  
 この福祉用具は「福祉用具の消毒工程管理認定基準」に適合した消毒工程を経たものです。  
 消毒工程管理認定マーク  
 一般社団法人シルバーサービス振興会  
 No.A- 0000000

認定シールは  
**ここ**に貼られています！

認定シールが  
貼ってあれば  
安心なのね！



認定事業所は、原則として対象となる福祉用具の梱包資材に認定シールを貼付します。そのため、福祉用具の利用者は、納品時に安全で衛生的な福祉用具であることが確認できます。

このパンフレットは、全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）の助成金を受けて作成されました。

お問い合わせは